



Japanese Society of
Health Education and Promotion

一般社団法人

日本健康教育学会



ここ来れば最新の情報が得られる
ここ来れば、多彩な専門分野の人と出会える
そして、新たな創造を経験できる！

■ 入会のご案内 ■

当学会に入会を希望される場合

- 1 正会員の紹介を得て、ホームページの入会フォームよりお申込みいただくか、入会申込用紙（ホームページより入手可）に必要事項をご記入の上、郵送またはFAXにて事務局までお送りください。
- 2 同時に年会費を下記口座にお振込みください。

正会員 入会金 2,000 円 年会費 7,000 円

学生会員 入会金 無料 年会費 3,000 円

賛助会員も随時募集しています。（一口 20,000 円）

振込口座 銀行名 埼玉りそな銀行（0017）

支店名 坂戸支店（398）

預金種類 普通

口座番号 5342918

加入者名 一般社団法人日本健康教育学会

詳しくは、ホームページで

■ 会員の特典 ■

1. 年次学術大会に演題申込できます。
2. 筆頭著者、責任著者として、学会誌に論文投稿できます。掲載された論文はJ-STAGEで無料公開されます。
3. 学会が主催するセミナーへ、会員価格で参加できます。
4. 最新の学会情報を盛り込んだ、学会員向けのメールマガジンが配信されます。

学会員向けメールマガジン

役立つ情報提供はもちろん、学会員同士の情報交換の場として、発行されています。

ホームページによる情報提供

“役立つ教材紹介”、“論文投稿Q&A”、“学会員インタビュー”など、ホームページを通して、情報提供を行っています。

日本健康教育学会



JSHEP

Japanese Society of
Health Education and Promotion

【一般社団法人 日本健康教育学会事務局】

〒350-0288 埼玉県坂戸市千代田 3-9-21

女子栄養大学食生態学研究室内

電話：049-283-2310 FAX：049-282-3721

E-mail: nkkg@eiyo.ac.jp

<http://nkkg.eiyo.ac.jp/index.html>



目的

健康教育・ヘルスプロモーションの充実・推進およびその普及を図ること

設立

平成3年(1991年)6月29日
平成26年(2014年)7月1日一般社団法人に移行

学会員の構成

地域保健・学校保健・産業保健の各分野で研究と実践に携わる専門職

会員数

(令和4年8月20日現在)

正会員 1,005名, 学生会員 102名, 名誉会員 5名
賛助会員 9社, 図書館 39館

【理事長のご挨拶】

本学会のミッションである健康教育・ヘルスプロモーションの研究の充実・推進と、その普及のため、会員の皆さまと、楽しく、積極的な学会活動を展開していきたいと考えております。理事会メンバーも一部入れ替わり、全体に若返りがされました。各委員会、研究会、若手の会など、それぞれの活動を充実、発展させつつ、人々の健康と幸福に寄与できる学会として、社会に対する情報発信、アドボカシーを積極的に進めてまいります。



理事長 武見ゆかり

【理事長】

武見ゆかり
女子栄養大学

【理事】

赤松 利恵
お茶の水女子大学

小橋 元
獨協医科大学

【常任理事】

北畠 義典
埼玉県立大学

井上 茂
東京医科大学

助友 裕子
日本女子体育大学

戸ヶ里泰典
放送大学

上地 勝
茨城大学

中村 正和
地域医療振興協会

稲山 貴代
長野県立大学

江川賢一
東京家政学院大学

福田 吉治
帝京大学大学院

福田 洋
順天堂大学

岡浩一郎
早稲田大学

村山 伸子
新潟県立大学

吉池 信男
青森県立保健大学

小熊 祐子
慶應義塾大学

【監事】
西岡 伸紀
兵庫教育大学大学院

甲斐 裕子
明治安田厚生事業団

深井 穂博
深井保健科学研究所

主な活動

学術大会の開催

毎年開催される学術大会では、会員同士の活発なディスカッションが行われます。ラウンドテーブルといわれる発表形式は、本学会の学術大会の特徴の1つです。学術大会中に開催される懇親会でも、研究者、実践者、学生分け隔てなく、意見交換が行われています。

2023年度学術大会

第31回日本健康教育学会学術大会

The 31th Annual Conference of the Japanese Society of Health Education and Promotion

会期：2023年7月22日(土)～23日(日)
会場：全国町村会館
(東京都千代田区永田町1丁目11-35)

学会長：中村 正和

(公益社団法人地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター長)

テーマ：エビデンスと実践のギャップに挑む



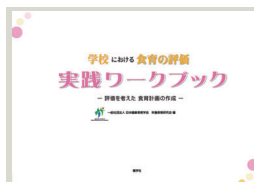
研究会活動

関心のある分野の学会員が集まり研究活動を行っています。

栄養教育研究会では、平成25年度から「学校における食育の評価」をテーマに活動を進めてきました。

この活動の始まりは、学校における食育の意義・重要性が認識され、その実施が増えたにも関わらず、その効果ははっきりと目に見えていないという課題でした。

ワークブックは、子どもたちの「望ましい食習慣の形成」を目的とした食育を進めるためのワークブックです。STEP1から9まで、順を追って進めることで、食育の評価をPlan-Do-Check-Act(サイクル)にそって進めることができます。



学校における食育の評価「実践ワークブック」

栄養教育研究会編
健学社 ISBN:978-4-7797-0426-0
定価(本体900円+税)

学会員・学生会員は会員価格(780円)で販売しています。
詳しくは、日本健康教育学会ホームページで!

学会誌の発行(年4回)



健康教育・ヘルスプロモーションに寄与する論文を受付けています。新規性の

ある原著論文はもちろん、実践報告論文も歓迎しています。
※投稿料無料、筆頭著者・責任著者以外の共著者は会員外も可!

*2019年3月29日(金)～

J-STAGE 投稿審査システム運用開始!



学会主催セミナー(年1回)

学会員の関心の高いテーマをとりあげ、年1回開催しています。毎年、定員を超える申し込みをいただく好評あるセミナーです。

- 2008～2010年度 特定保健指導に関するセミナー
- 2011～2013年度 論文投稿、査読に関するセミナー
- 2014～2017年度 健康課題の解決に向けたアドボカシースキル向上セミナー
- 2018～2019年度 アクションリサーチの理論と実際
- 2020年度ウィズコロナの健康教育・ヘルスプロモーションを考えるワークショップ
- 2021年度アクションリサーチを報告するためのガイドライン」作成にむけたセミナー

学会奨励賞

健康教育・ヘルスプロモーション分野の研究または実践活動において価値ある業績を有する若手会員を対象に、将来本学会で活躍することが期待される若手会員を表彰しています。



若手の会

「日本健康教育学会 若手の会」は、若手研究者・実践者の交流や資質向上を目的に、学習会や交流会を開催したり、学会活動に参加したりして、活動をしている団体です。

詳細および入会に関してはHPでご確認ください。



<http://nkkgeiyo.ac.jp/wakate.html>